

平成19年度 中間決算説明資料



【 目 次 】

平成19年度中間決算の特徴及び平成19年度業績・配当予想等

1 . 平成19年度中間決算の特徴			
主要損益の状況	単	1
(参考)収益の仕組み		2
主要勘定の状況	単	3
預かり資産	単	4
金融再生法開示債権の状況	単	4
与信コストの状況	単	5
自己資本比率及び繰延税金資産の状況	単	5
2 . 平成19年度業績・配当予想等	単・連	6

平成19年度中間決算の概況

1 . 損益状況	単・連	7
2 . 業務純益	単	8
3 . 利鞘			
全店分	単	9
国内業務部門分	単	9
4 . 有価証券関係損益	単	9
5 . 有価証券の評価損益			
有価証券の評価基準		10
評価損益	単・連	10
6 . 自己資本比率(国内基準)	単・連	11
7 . R O E	単	11

貸出金等の状況

1 . 自己査定結果と開示基準別の分類・保全状況	単	12
2 . リスク管理債権の状況	単・連	13
3 . 貸倒引当金等の状況	単・連	14
4 . 金融再生法開示債権	単	14
5 . 金融再生法開示債権に対する保全状況	単	14
6 . 業種別貸出状況等			
業種別貸出金	単	15
中小企業等貸出金残高・比率	単	15

平成19年度中間決算の特徴及び平成19年度業績・配当予想等

1. 平成19年度中間決算の特徴

主要損益の状況【単体】・・・詳細P7

本業の収益を示すコア業務純益は、預かり資産販売への注力により、役務取引等利益は引き続き増加しましたが、海外短期金利の上昇により国際部門の資金利益が減少したことを主因に34億円減少の54億円となりました。

また、より厳格な資産査定を行った結果、不良債権処理は50億円、一般貸倒引当金繰入額などを含めた与信コストは53億円となりましたが、昨年度は債券売却損138億円（臨時損益）を計上していたことから、当中間期の経常利益は82億円、中間純利益は47億円となりました。

（増減額は全て18年9月期比）

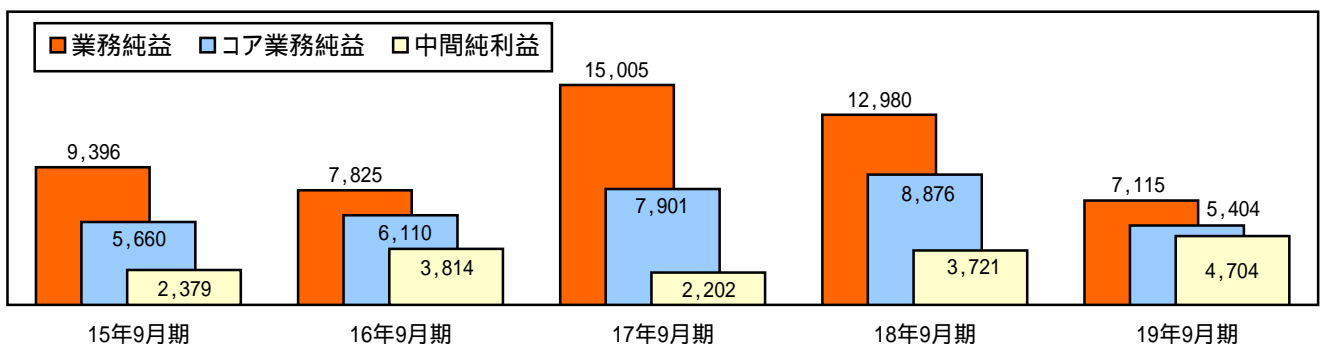
		19年9月期		18年9月期
		18年9月期比		
1	業務粗利益	20,639	4,188	24,827
2	資金利益	15,615	1,656	17,271
3	役務取引等利益	2,912	472	2,440
4	その他業務利益	2,111	3,004	5,115
5	経費（除く臨時処理分）（ ）	12,979	882	12,097
6	うち人件費	5,423	158	5,265
7	うち物件費	6,734	638	6,096
8	実質業務純益	7,659	5,071	12,730
9	コア業務純益	5,404	3,472	8,876
10	国債等債券損益（5勘定戻）	2,255	1,598	3,853
11	一般貸倒引当金繰入額（ ）	544	794	250
12	業務純益	7,115	5,865	12,980
13	臨時損益	1,100	8,150	7,050
14	うち貸倒償却等（ ）	5,080	3,464	1,616
15	うち株式関係損益	6,254	1,999	8,253
16	うち株式等償却（ ）	732	725	7
17	うち債券売却損（ ）	—	13,864	13,864
18	経常利益	8,215	2,285	5,930
19	特別損益	256	158	414
20	うち償却債権取立益	274	156	430
21	税引前中間純利益	8,471	2,127	6,344
22	法人税、住民税及び事業税（ ）	1,453	1,433	20
23	法人税等調整額（ ）	2,314	289	2,603
24	中間純利益	4,704	983	3,721
25	与信コスト（11+14-20）	5,349	4,413	936

（注）1. 金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 実質業務純益とは、一般貸倒引当金繰入額を除いた業務純益です。

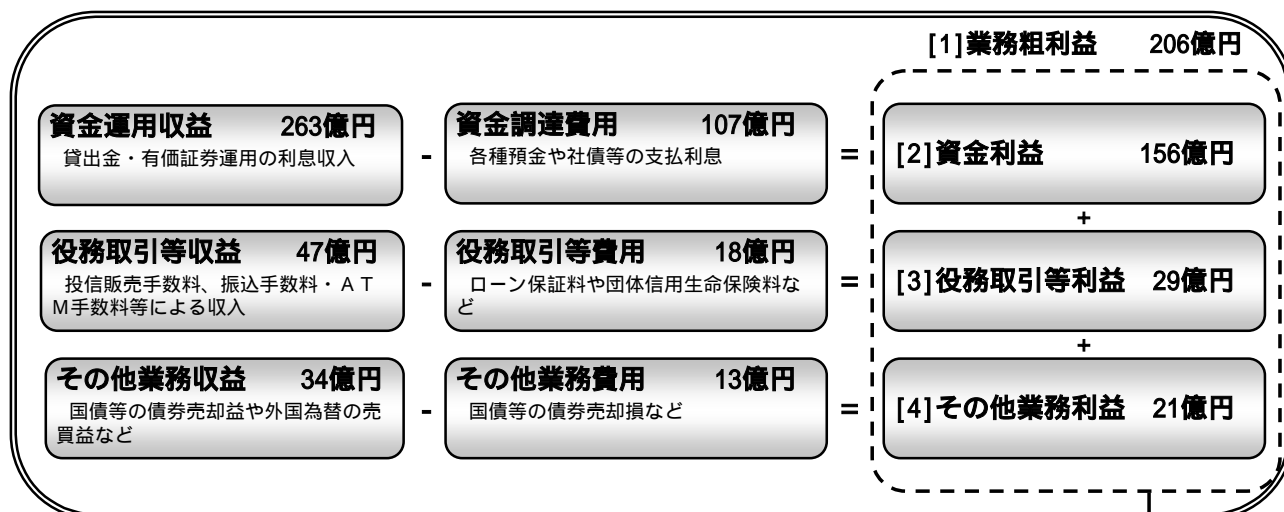
3. コア業務純益とは、国債等債券損益（5勘定戻）及び一般貸倒引当金繰入額を除いた業務純益です。

（百万円）



（ご参考） 収益の仕組み

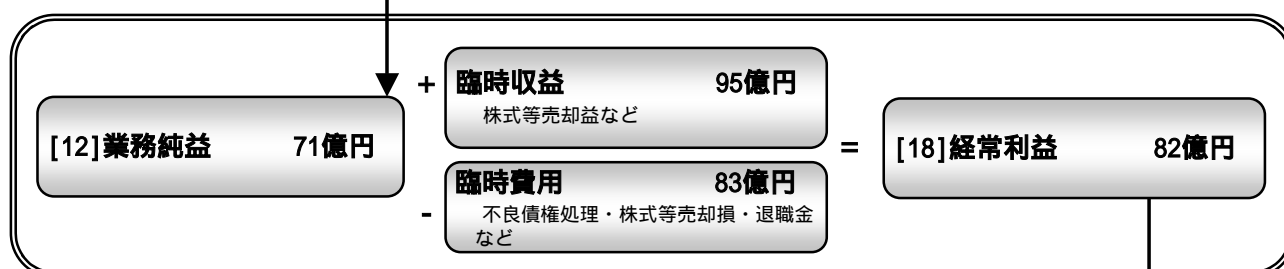
【業務粗利益】



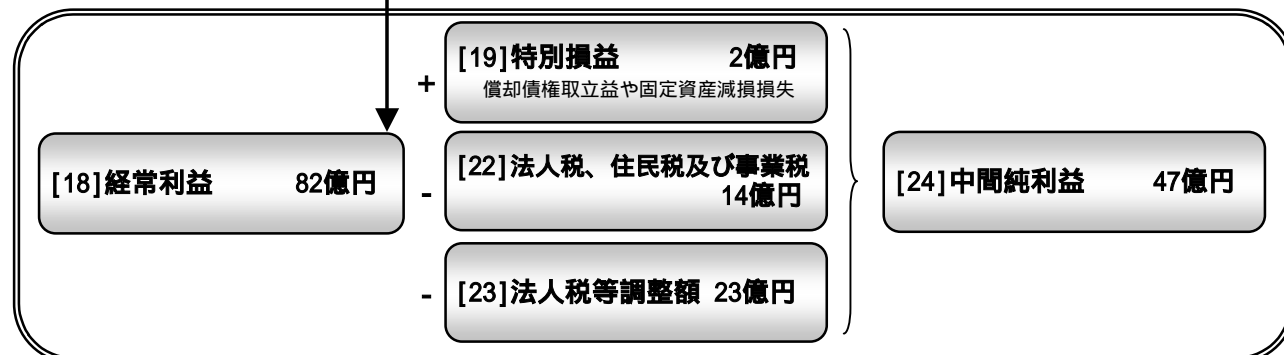
【コア業務純益・業務純益】



【経常利益】



【中間純利益】



主要勘定の状況【単体】

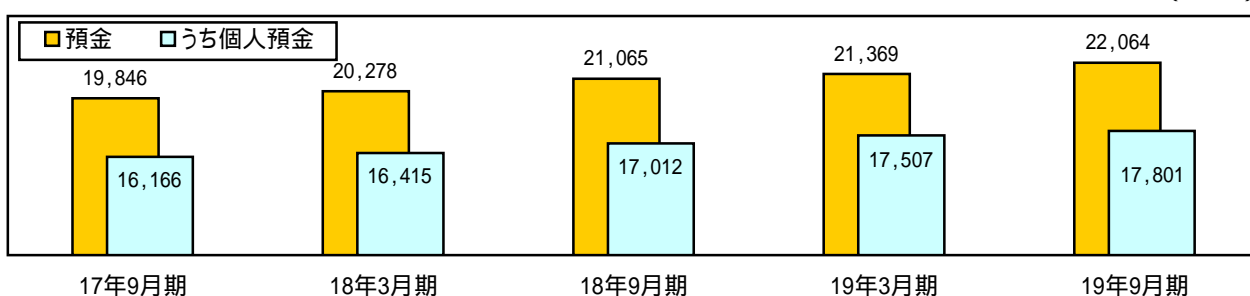
ア 預金

預金は個人預金を中心に順調に増加し、当中間期末残高は、18年9月期比999億円増加し、2兆2,064億円となりました。

	19年9月期		19年3月期	18年9月期
	19年3月期比	18年9月期比		
預 金（未残）	2,206,448	69,501	99,920	2,136,947
うち個人預金	1,780,176	29,408	78,908	1,750,768
預 金（平残）	2,160,849	84,938	114,953	2,075,911
うち個人預金	1,771,916	78,113	112,608	1,693,803

(百万円)

(億円)



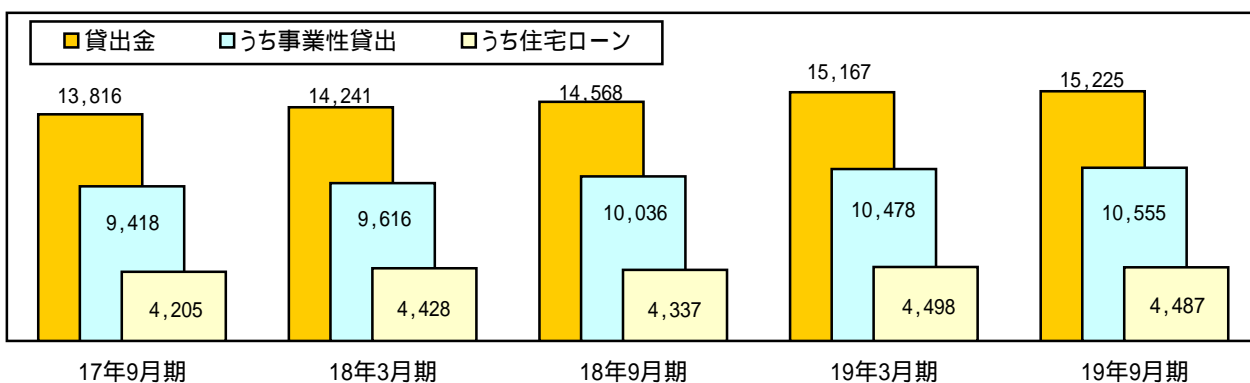
イ 貸出金

貸出金は事業性貸出を中心に増加し、当中間期末残高は、18年9月期比約657億円増加し、1兆5,225億円となりました。

	19年9月期		19年3月期	18年9月期
	19年3月期比	18年9月期比		
貸 出 金（未残）	1,522,563	5,780	65,694	1,516,783
事業性貸出	1,055,557	7,700	51,927	1,047,857
消費者ローン	467,005	1,920	13,767	468,925
住宅ローン	448,702	1,173	14,908	449,875
その他ローン	18,302	747	1,142	19,049
貸 出 金（平残）	1,493,566	58,531	76,768	1,435,035

(百万円)

(億円)



ウ 有価証券

有価証券運用は効率的な運用を心掛け、有価証券の当中間期末残高は、19年3月期比350億円減少して、8,994億円となりました。

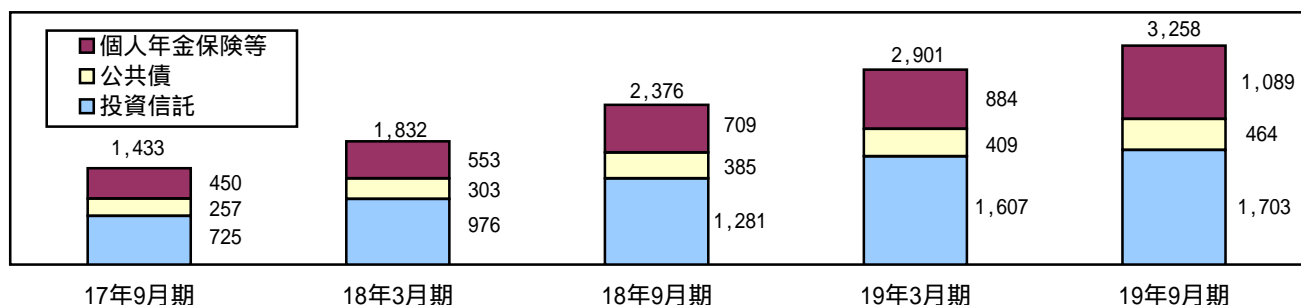
	19年9月期			19年3月期	18年9月期
		19年3月期比	18年9月期比		
有価証券（未残）	899,426	35,098	37,099	934,524	862,327
うち株式	62,409	36,247	33,982	98,656	96,391
有価証券（平残）	954,323	89,635	128,658	864,688	825,665

預かり資産

金融商品取引法に対応した販売体制を整える中で、独立系地銀の立場を活かし、系列にとられないお客さまの目線に立った多様な金融商品を揃え、預かり資産残高は増加を続けております。

	19年9月期			19年3月期	18年9月期
		19年3月期比	18年9月期比		
預かり資産	325,800	35,639	88,117	290,161	237,683
個人年金保険等	108,945	20,453	37,964	88,492	70,981
公共債	46,472	5,554	7,900	40,918	38,572
投資信託	170,382	9,632	42,252	160,750	128,130

(億円)

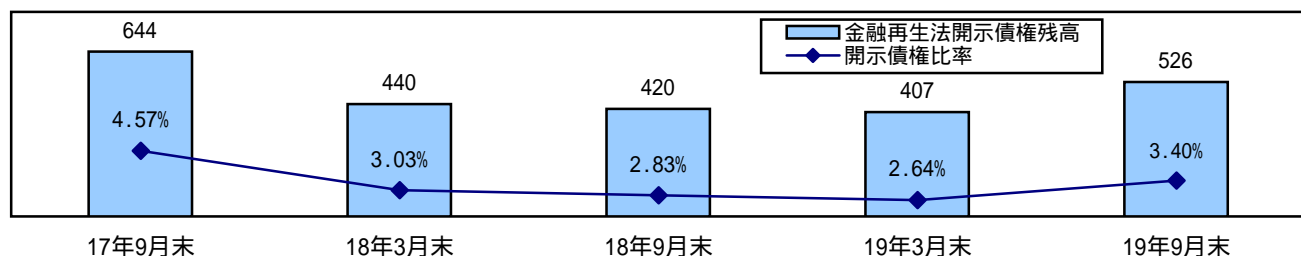


金融再生法開示債権の状況【単体】・・・詳細P14

平成19年9月期の金融再生法開示債権は、資産の健全化を一層進めた結果、19年3月期比118億円増加の526億円となり、開示債権比率は3.40%と、やや上昇しました。

	19年9月末			19年3月末	18年9月末
		19年3月末比	18年9月末比		
金融再生法開示債権残高 (A)	52,641	11,881	10,579	40,760	42,062
正常債権	1,491,947	6,978	52,842	1,498,925	1,439,105
総与信合計 (B)	1,544,588	4,903	63,421	1,539,685	1,481,167
開示債権比率 (A) / (B)	3.40%	0.76%	0.57%	2.64%	2.83%
保全額 (C)	43,983	10,444	11,281	33,539	32,702
保全率 (C) / (A)	83.5%	1.3%	5.8%	82.2%	77.7%

(億円・%)



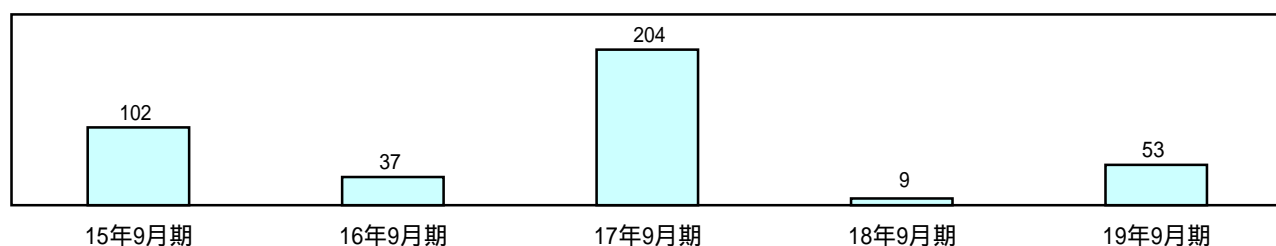
与信コストの状況【単体】

資産の健全化を一層進めた結果、与信コストは53億円となりました。

	19年9月期		18年9月期	17年9月期
	18年9月期比	17年9月期比		
与信コスト	5,349	4,413	936	20,444
一般貸倒引当金繰入額	544	794	250	2,553
個別貸倒引当金繰入額	2,256	1,623	633	8,344
貸出金償却	2,882	1,893	989	9,680
債権売却損益等	58	52	6	2
貸倒引当金戻入益()	—	—	—	—
償却債権取立益()	274	156	430	137

(百万円)

(億円)



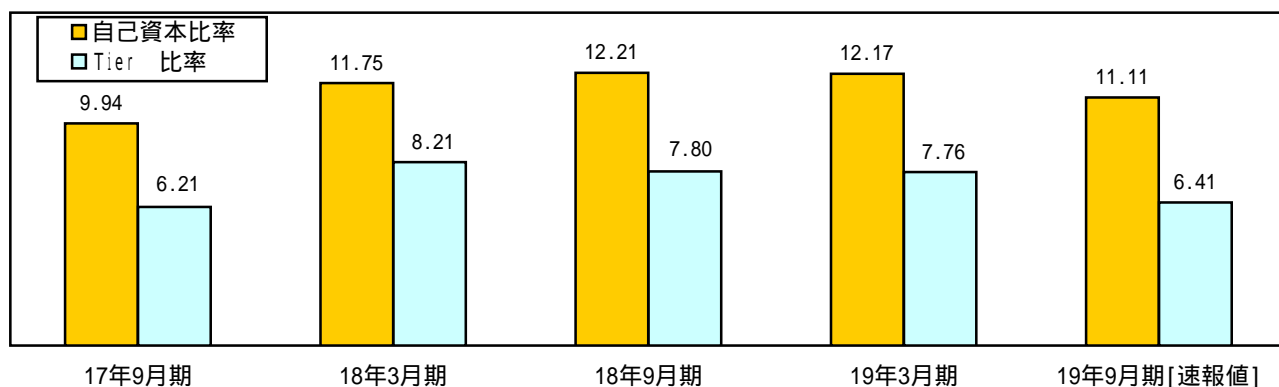
自己資本比率及び繰延税金資産の状況【単体】・・・詳細P11

金利上昇局面で国債に含み損が生じましたが、これを控除して自己資本比率は、11.11%と高水準を維持しております。(なお、国債は満期日に全額償還されます。)

	19年9月期		19年3月期	18年9月期
	[速報値]	19年3月期比		
自己資本比率(%)	11.11%	1.06%	12.17%	12.21%
基本的項目(Tier)	80,459	18,218	98,677	95,995
Tier 比率(%)	6.41%	1.35%	7.76%	7.80%
補完的項目(Tier)	60,069	2,786	57,283	54,368
自己資本	139,397	15,420	154,817	150,313
リスクアセット	1,254,326	16,887	1,271,213	1,230,541
繰延税金資産	25,127	15,027	10,100	16,212
Tier に占める割合	31.2%	21.0%	14.4%	16.8%

(百万円)

(%)



2. 平成19年度業績・配当予想等

【単体業績予想】

平成19年度は、業容拡大及び預かり資産販売手数料の増加が見込まれますが、コア業務純益は前年比20億82百万円減少の120億円を見込んでおります。
また、経常利益105億円、当期純利益60億円となる見通しです。

		(百万円)	
		20年3月期 (予想)	19年3月期 (実績)
		19年3月期比	19年3月期比
1	経常収益	83,000	75,807
2	経常利益	10,500	9,851
3	当期純利益	6,000	6,033
4	業務純益	11,500	20,788
5	コア業務純益	12,000	14,082

【連結業績予想】

		(百万円)	
		20年3月期 (予想)	19年3月期 (実績)
		19年3月期比	19年3月期比
6	経常収益	90,000	83,616
7	経常利益	10,600	10,109
8	当期純利益	6,000	5,685

【配当予想】

平成19年度配当につきましては、当初の計画通り15円増配して普通配当65円とさせていただきます。

		(円)			
		中間期	期末	年間	
9	平成19年度 (予想)	0	65	65	普通配当 65円
10	平成18年度 (実績)	0	65	65	普通配当 50円 記念配当 15円
11	平成17年度 (実績)	0	50	50	普通配当 50円

【自己資本比率予想】

		20年3月期 (予想)	19年9月期 (実績)	19年3月期 (実績)
12	単体	11%半ば	11.11%	12.17%
13	連結	11%半ば	10.74%	11.89%

平成19年度中間決算の概況

1. 損益状況【単体】

(百万円)

	19年9月期	18年9月期	
		18年9月期比	18年9月期
1 業務粗利益	20,639	4,188	24,827
2 資金利益	15,615	1,656	17,271
3 役務取引等利益	2,912	472	2,440
4 その他業務利益	2,111	3,004	5,115
5 国内業務粗利益	22,174	1,350	23,524
6 資金利益	16,875	398	16,477
7 役務取引等利益	2,878	473	2,405
8 その他業務利益	2,420	2,220	4,640
9 国際業務粗利益	1,534	2,837	1,303
10 資金利益	1,260	2,053	793
11 役務取引等利益	34	0	34
12 その他業務利益	308	783	475
13 経費(除く臨時処理分)()	12,979	882	12,097
14 人件費	5,423	158	5,265
15 物件費	6,734	638	6,096
16 税金	822	88	734
17 実質業務純益	7,659	5,071	12,730
18 コア業務純益	5,404	3,472	8,876
19 国債等債券損益(5勘定戻)	2,255	1,598	3,853
20 一般貸倒引当金繰入額()	544	794	250
21 業務純益	7,115	5,865	12,980
22 臨時損益	1,100	8,150	7,050
23 貸倒償却等()	5,080	3,464	1,616
24 貸出金償却	2,882	1,893	989
25 個別貸倒引当金繰入額	2,256	1,623	633
26 債権売却損益等	58	52	6
27 株式関係損益	6,254	1,999	8,253
28 株式等売却益	8,457	197	8,260
29 株式等売却損()	1,470	1,470	—
30 株式等償却()	732	725	7
31 債券売却損()	—	13,864	13,864
32 その他臨時損益	74	251	177
33 経常利益	8,215	2,285	5,930
34 特別損益	256	158	414
35 固定資産処分損()	18	9	9
36 減損損失()	—	6	6
37 償却債権取立益	274	156	430
38 税引前中間純利益	8,471	2,127	6,344
39 法人税、住民税及び事業税()	1,453	1,433	20
40 法人税等調整額()	2,314	289	2,603
41 中間純利益	4,704	983	3,721
42 与信コスト(20 + 23 - 37)	5,349	4,413	936

【連結】

<連結損益計算書ベース>

(百万円)

	19年9月期		18年9月期
		18年9月期比	
1 連結粗利益	21,320	4,317	25,637
2 資金利益	15,530	1,795	17,325
3 役務取引等利益	3,677	481	3,196
4 その他業務利益	2,111	3,004	5,115
5 営業経費()	13,334	995	12,339
6 貸倒償却引当費用()	6,187	4,132	2,055
うち貸出金償却	3,537	2,070	1,467
うち個別貸倒引当金繰入額	2,100	1,494	606
うち一般貸倒引当金繰入額	606	618	12
7 株式等関係損益	6,231	2,022	8,253
8 その他	210	13,616	13,406
9 経常利益	8,240	2,150	6,090
10 特別損益	256	161	417
11 うち償却債権取立益	274	159	433
12 税金等調整前中間純利益	8,496	1,989	6,507
13 法人税、住民税及び事業税()	1,507	1,147	360
14 法人税等調整額()	2,274	318	2,592
15 少数株主利益()	11	162	173
16 中間純利益	4,703	1,322	3,381

(注) 連結粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用) + (役務取引等収益 - 役務取引等費用)
+ (その他業務収益 - その他業務費用)

(参考)

17 連結業務純益	7,622	5,803	13,425
-----------	-------	-------	--------

(注) 連結業務純益 = 連結粗利益 - 営業経費(臨時処理分を除く) - 一般貸倒引当金繰入額

(連結対象会社数)

(社)

連結子会社数	4	0	4
持分法適用会社数	0	0	0

2. 業務純益【単体】

(百万円)

	19年9月期		18年9月期
		18年9月期比	
(1) 実質業務純益	7,659	5,071	12,730
職員一人当たり(千円)	6,404	4,523	10,927
(2) コア業務純益	5,404	3,472	8,876
職員一人当たり(千円)	4,518	3,101	7,619
(3) 業務純益	7,115	5,865	12,980
職員一人当たり(千円)	5,949	5,192	11,141

3. 利鞘【単体】

全店分

		19年9月期		18年9月期
		18年9月期比		
(1) 資金運用利回	(A)	2.08	0.04	2.04
(イ) 貸出金利回	(B)	2.02	0.19	1.83
(ロ) 有価証券利回		2.28	0.36	2.64
(2) 資金調達原価	(C)	1.89	0.31	1.58
(イ) 預金等原価	(D)	1.52	0.20	1.32
預金等利回		0.33	0.19	0.14
経費率		1.19	0.02	1.17
(ロ) 外部負債利回		3.86	0.71	3.15
(3) 総資金利鞘	(A) - (C)	0.19	0.27	0.46
(4) 預貸金利鞘	(B) - (D)	0.50	0.01	0.51

国内業務部門分

		19年9月期		18年9月期
		18年9月期比		
(1) 資金運用利回	(A)	1.88	0.11	1.77
(イ) 貸出金利回	(B)	2.02	0.19	1.83
(ロ) 有価証券利回		1.73	0.30	2.03
(2) 資金調達原価	(C)	1.54	0.22	1.32
(イ) 預金等原価	(D)	1.51	0.20	1.31
預金等利回		0.32	0.18	0.14
経費率		1.18	0.02	1.16
(ロ) 外部負債利回		3.15	0.11	3.04
(3) 総資金利鞘	(A) - (C)	0.34	0.11	0.45
(4) 預貸金利鞘	(B) - (D)	0.51	0.01	0.52

4. 有価証券関係損益【単体】

		19年9月期		18年9月期
		18年9月期比		
国債等債券損益(5勘定戻)		2,255	1,598	3,853
売却益		3,494	360	3,854
償還益		—	—	—
売却損		660	660	0
償還損		578	578	—
償却		—	—	—

()平成18年9月期には、上記のほかに債券売却損13,864百万円を臨時費用に計上しております。

5. 有価証券の評価損益

有価証券の評価基準

売買目的有価証券	時価法（評価差額を損益処理）
満期保有目的の債券	該当ありません
その他有価証券	時価法（評価差額を全部純資産直入）
子会社株式及び関連会社株式	原価法

（参考）金銭の信託中の有価証券

運用目的の金銭の信託	時価法（評価差額を損益処理）
満期保有目的の金銭の信託	該当ありません
その他の金銭の信託	該当ありません

評価損益

【単体】

（百万円）

	平成19年9月末			平成19年3月末		
	評価損益	うち益	うち損	評価損益	うち益	うち損
その他有価証券	36,024	12,724	48,749	12,447	44,491	32,044
株式	5,869	9,697	3,828	21,891	23,182	1,291
債券	9,971	76	10,048	10,070	438	10,509
その他	31,922	2,950	34,872	627	20,871	20,243
満期保有目的の債券	—	—	—	—	—	—
子会社・関連会社株式	—	—	—	—	—	—

（注）1. 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、（中間）貸借対照表計上額と取得価額との差額を計上しております。

2. 平成19年9月末における「その他有価証券」に係るその他有価証券評価差額金は、22,946百万円であります。

【連結】

（百万円）

	平成19年9月末			平成19年3月末		
	評価損益	うち益	うち損	評価損益	うち益	うち損
その他有価証券	35,994	12,755	48,749	12,495	44,540	32,044
株式	5,898	9,727	3,828	21,938	23,229	1,291
債券	9,971	76	10,048	10,070	438	10,509
その他	31,921	2,951	34,872	627	20,871	20,243
満期保有目的の債券	—	—	—	—	—	—

（注）1. 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、（中間）連結貸借対照表計上額と取得価額との差額を計上しております。

2. 平成19年9月末における「その他有価証券」に係るその他有価証券評価差額金は、22,942百万円であります。

6. 自己資本比率（国内基準）

【単体】

	19年9月期			19年3月期	18年9月期
	[速報値]	19年3月期比	18年9月期比		
(1) 自己資本比率	11.11 %	1.06 %	1.10 %	12.17 %	12.21 %
Tier 比率	6.41 %	1.35 %	1.39 %	7.76 %	7.80 %
(2) Tier	80,459	18,218	15,536	98,677	95,995
(3) Tier	60,069	2,786	5,701	57,283	54,368
一般貸倒引当金	7,839	106	149	7,945	7,690
負債性資本調達手段等	62,605	12,000	15,928	50,605	46,677
補完的項目不算入額()	10,375	9,108	10,375	1,267	—
(4) 控除項目	1,131	12	1,081	1,143	50
(5) 自己資本(2)+(3)-(4)	139,397	15,420	10,916	154,817	150,313
(6) リスクアセット	1,254,326	16,887	23,785	1,271,213	1,230,541

【連結】

	19年9月期			19年3月期	18年9月期
	[速報値]	19年3月期比	18年9月期比		
(1) 自己資本比率	10.74 %	1.15 %	1.44 %	11.89 %	12.18 %
Tier 比率	6.46 %	1.34 %	1.36 %	7.80 %	7.82 %
(2) Tier	81,804	18,187	15,473	99,991	97,277
(3) Tier	60,807	2,801	6,361	58,006	54,446
一般貸倒引当金	7,905	105	137	8,010	7,768
負債性資本調達手段等	62,605	12,000	15,928	50,605	46,677
補完的項目不算入額()	9,702	9,093	9,702	609	—
(4) 控除項目	6,678	1,188	6,438	5,490	240
(5) 自己資本(2)+(3)-(4)	135,934	16,573	15,549	152,507	151,483
(6) リスクアセット	1,264,872	16,780	21,912	1,281,652	1,242,960

7. ROE【単体】

	19年9月期		18年9月期
	(%)	18年9月期比	
実質業務純益ベース	16.0	10.0	26.0
業務純益ベース	14.9	11.6	26.5
中間純利益ベース	9.8	2.2	7.6

貸出金等の状況

1. 自己査定結果と開示基準別の分類・保全状況【単体】

(19年9月末)

(億円)

自己査定結果(債務者区分別)					金融再生法の開示基準				リスク管理債権	
対象：貸出金等与信関連債権					対象：要管理債権は貸出金のみ その他は貸出金等与信関連債権				対象：貸出金	
区分 与信残高	分類				区分 与信残高	担保・保証 等による 保全額	引当額	保全率	区分	貸出金残高
	非分類	分類	分類	分類						
破綻先 13	8	5	- (0)	- (-)	破産更生債権 及びこれらに 準ずる債権 98	98	0	100.0%	破綻先債権	13
実質破綻先 84	10	74	- (0)	- (0)	危険債権 147	98	32	89.1%	延滞債権	231
破綻懸念先 147	56	74	15 (32)		要管理債権 280	113	95	74.8%	3か月以上 延滞債権 貸出条件 緩和債権	3 276
要 注 意 先 要管理先 298	6	292			小計 526	310	129	83.5%	合計	525
要 注 意 先 要管理先 以外の 要注意先 1,157	410	747			正常債権 14,919	総与信に占める 金融再生法開示基準 による不良債権(小計) の割合 3.40%			総貸出に占める リスク管理債権 の割合 3.44%	
正常先 13,743	13,743				合計 15,445					
合計 15,445	14,234	1,195	15	-						

(注1) 貸出金等与信関連債権：中間貸借対照表の社債（当該社債を有する金融機関がその元本の償還及び利息の支払の全部又は一部について保証しているものであって、当該社債の発行が金融商品取引法（昭和23年法律第25号）第2条第3項に規定する有価証券の私募によるものに限る。）、貸出金、外国為替、その他資産中の未収利息及び仮払金、支払承諾見返の各勘定に計上されるもの並びに中間貸借対照表に注記することとされている有価証券の貸付けを行っている場合のその有価証券（使用貸借又は貸借契約によるものに限る。）

(注2) 自己査定結果（債務者区分別）における（ ）内は分類額に対する引当額です。
破綻先・実質破綻先の ・ 分類額は、全額引当済みです。

2. リスク管理債権の状況

部分直接償却 12年9月末より実施しております。
未収利息不計上基準 自己査定基準

【単体】

(百万円)

		19年9月末		19年3月末	18年9月末
			19年3月末比	18年9月末比	
リスク管理債権	破綻先債権額	1,355	523	21	1,878
	延滞債権額	23,106	9,936	9,017	13,170
	3カ月以上延滞債権額	366	54	49	312
	貸出条件緩和債権額	27,691	2,346	1,537	25,345
	合計	52,519	11,812	10,581	40,707

(注) 部分直接償却による減少額

18年9月末：破綻先債権額 9,238百万円 延滞債権額 24,372百万円
19年3月末：破綻先債権額 8,365百万円 延滞債権額 20,300百万円
19年9月末：破綻先債権額 4,302百万円 延滞債権額 13,427百万円

貸出金残高(未残)		1,522,563	5,780	65,694	1,516,783	1,456,869
(%)						
貸出金残高比	破綻先債権額	0.08	0.04	0.01	0.12	0.09
	延滞債権額	1.51	0.65	0.55	0.86	0.96
	3カ月以上延滞債権額	0.02	0.00	0.00	0.02	0.02
	貸出条件緩和債権額	1.81	0.14	0.02	1.67	1.79
	合計	3.44	0.76	0.57	2.68	2.87

【連結】

(百万円)

		19年9月末		19年3月末	18年9月末
			19年3月末比	18年9月末比	
リスク管理債権	破綻先債権額	1,862	404	84	2,266
	延滞債権額	24,217	9,644	7,887	14,573
	3カ月以上延滞債権額	393	72	40	321
	貸出条件緩和債権額	27,706	2,331	1,512	25,375
	合計	54,179	11,643	9,522	42,536

(注) 部分直接償却による減少額

18年9月末：破綻先債権額 10,149百万円 延滞債権額 26,489百万円
19年3月末：破綻先債権額 8,908百万円 延滞債権額 22,149百万円
19年9月末：破綻先債権額 5,113百万円 延滞債権額 15,583百万円

貸出金残高(未残)		1,515,564	6,814	67,020	1,508,750	1,448,544
(%)						
貸出金残高比	破綻先債権額	0.12	0.03	0.00	0.15	0.12
	延滞債権額	1.59	0.63	0.47	0.96	1.12
	3カ月以上延滞債権額	0.02	0.00	0.00	0.02	0.02
	貸出条件緩和債権額	1.82	0.14	0.02	1.68	1.80
	合計	3.57	0.76	0.49	2.81	3.08

3. 貸倒引当金等の状況

【単体】

	19年9月末			19年3月末	18年9月末
		19年3月末比	18年9月末比		
貸倒引当金	16,653	2,572	3,258	14,081	13,395
一般貸倒引当金	13,198	544	1,193	12,654	12,005
個別貸倒引当金	3,454	2,028	2,064	1,426	1,390

【連結】

	19年9月末			19年3月末	18年9月末
		19年3月末比	18年9月末比		
貸倒引当金	17,832	2,509	2,983	15,323	14,849
一般貸倒引当金	14,321	606	1,518	13,715	12,803
個別貸倒引当金	3,510	1,903	1,465	1,607	2,045

4. 金融再生法開示債権【単体】

	19年9月末			19年3月末	18年9月末
		19年3月末比	18年9月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	9,834	1,864	1,663	11,698	11,497
危険債権	14,749	11,346	10,656	3,403	4,093
要管理債権	28,057	2,399	1,585	25,658	26,472
小計 (A)	52,641	11,881	10,579	40,760	42,062
正常債権	1,491,947	6,978	52,842	1,498,925	1,439,105
総与信合計 (B)	1,544,588	4,903	63,421	1,539,685	1,481,167
開示債権比率 (A) ÷ (B)	3.40	0.76	0.57	2.64	2.83

(注) 部分直接償却による減少額

18年9月末：破産更生債権及びこれらに準ずる債権 34,465百万円

19年3月末：破産更生債権及びこれらに準ずる債権 29,646百万円

19年9月末：破産更生債権及びこれらに準ずる債権 18,553百万円

5. 金融再生法開示債権に対する保全状況【単体】

	19年9月末			19年3月末	18年9月末
		19年3月末比	18年9月末比		
保全額 (C)	43,983	10,444	11,281	33,539	32,702
貸倒引当金	12,905	3,425	4,529	9,480	8,376
担保保証等	31,078	7,019	6,752	24,059	24,326
保全率 (C) ÷ (A)	83.5	1.3	5.8	82.2	77.7

	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	危険債権	要管理債権	合計
債権残高 (A)	9,834	14,749	28,057	52,641
回収可能見込額 (D)	9,805	9,872	11,399	31,078
回収懸念残高 (A - D = E)	28	4,877	16,657	21,562
貸倒引当金 (F)	28	3,278	9,597	12,905
引当率 (F ÷ E)	100.0 %	67.2 %	57.6 %	59.8 %
保全率 (D + F) ÷ A	100.0 %	89.1 %	74.8 %	83.5 %

6. 業種別貸出状況等

業種別貸出金【単体】

(百万円)

	19年9月末		19年3月末	18年9月末	
		19年3月末比			18年9月末比
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	1,522,563	5,780	65,694	1,516,783	1,456,869
製造業	161,519	13,353	10,112	174,872	171,631
農業	1,754	1,486	3,146	3,240	4,900
林業	—	301	529	301	529
鉱業	117	12	18	105	99
建設業	57,266	7,422	6,206	64,688	63,472
電気・ガス・熱供給・水道業	2,693	74	307	2,767	3,000
情報通信業	3,661	684	254	4,345	3,407
運輸業	37,409	5,704	452	43,113	36,957
卸売・小売業	121,579	13,782	18,087	135,361	139,666
金融・保険業	70,501	13,724	9,947	84,225	80,448
不動産業	295,504	3,115	103,617	292,389	191,887
各種サービス業	121,212	6,060	19,215	127,272	140,427
地方公共団体	36,308	3,177	2,231	39,485	34,077
その他	613,032	68,424	26,674	544,608	586,358

中小企業等貸出金残高・比率【単体】

(百万円)

	19年9月末		19年3月末	18年9月末	
		19年3月末比			18年9月末比
中小企業等貸出金残高	1,212,790	39,454	21,485	1,252,244	1,234,275
中小企業等貸出金比率	79.65 %	2.90 %	5.07 %	82.55 %	84.72 %